

ケンゆのかわだより

発行者:介護老人保健施設ケンゆのかわ／編集:ケンゆのかわ広域活動委員会／発行:平成 30 年 12 月

九嶋副施設長が着任されました



九嶋 圭子 副施設長

このたび九嶋 圭子（くしま けいこ）副施設長が当施設に着任致しました。

九嶋副施設長は長年函館五稜郭病院に勤務されており、

平成 20 年からは看護部長としてご活躍されておりました。

ご利用者ならびにご家族の皆様、また地域の皆様におかれましては、

施設ご利用の際など気軽にお声をかけて頂ければと思います。

どうぞよろしくお願ひ致します。



家族説明会・敬老会開催！



昨年度からより多くのご家族に参加して頂きたく、土曜日開催となりました家族説明会と敬老会を、今年も9月15日に開催致しました。



家族説明会では当施設で提供している在宅サービスについて、居宅介護支援事業所、通所リハビリテーション、訪問看護の各部門担当者よりお話をさせて頂きました。老健でのリハビリと在宅サービスの関係や、上手な活用方法などについて紹介させて頂きました。



敬老会は施設長からの挨拶のあと、最高齢の入所ご利用者が代表となり、施設からの記念品を贈らせて頂きました。続く余興では、各階療養棟と相談・通所リハビリから職員各2名を選抜し、『2人羽織』をお

こないました。前が見えない状態でお化粧をしたり、ケーキや焼きそばを食べるなどのゲームを行ないましたが、珍プレーの続出にゲストやご家族も大爆笑！土曜の午後のひと時、楽しんで過ごして頂けた事と思います。

居宅介護支援事業所 ケンゆのかわが

開設しました



鈴木 朋子 介護支援専門員

このたび当施設内に、『居宅介護支援事業所 ケンゆのかわ』が開設しました。現在、介護支援専門員 1 名が在籍しており、在宅介護におけるご本人、ご家族のサポートをさせて頂いております。お悩みやお困りのことがありましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。どうぞよろしくお願いいたします。



災害の豆知識

～備えあれば～



家の中で火災発生！消火器以外に使えるものは？

油火災でなければ、水をかけて火が小さいうちに消火しましょう。

天ぷら鍋などの火災は、水をかけると油が飛び散って火事を大きくしてしまうので、かけてはいけません。油火災に対応した消火器がない場合は、シーツやバスタオルを水でぬらして固く絞り、大きく広げて鍋をすき間のないように上からおおいます。炎と空気を遮断することによって、火を消し止めることができます

子どもやお年寄りを安全に避難させるには？

勝手に走り回ってしまう子どもや、思うように動けないお年寄りを安全に誘導して避難させるには、「ヒモを使った避難方法」が効果的です。タスキ状のヒモを子どもの胸に巻きつけ、後ろからでも引っ張れるようにします。この方法は、たくさんの子どもの手を一度に誘導でき、子どもの手も自由になるため、安全確実です。お年寄りの場合も、背中から持ち上げるようにヒモを引っ張ってあげれば、足の不自由な方、体力のない方なども素早く避難させることができます。衣服を引っ張ったりすると、脱げたり破れたりする場合がありますので、やめましょう。

暗やみで照明の代わりになるものは？

暗やみでの救出活動は困難を極めます。広い範囲を照らし出すには、車のヘッドライトが役に立ちます。

けが人を運ぶときに、担架の代わりになるものは？

物干しざお2本にTシャツやトレーナー（2、3着）の袖の部分を通したり、毛布を巻いて担架にすることができます。また、けが人をイスに座らせて2人で運ぶこともできます。平らな場所を移動するなら、毛布やシーツを下に敷いて引っ張れば、1人でけが人を移動することができます。

編集後記

「笑う門には福来たる」笑う門の「門」は家庭や家族を表し、「笑いが絶えない明るい家庭には幸運がやってくる」という意味で、このことわざの由来は昔懐かしい「福笑い」だそうです。笑いには免疫を正常化する効果や血圧・血糖を下げる効果、リラックス効果があるとされており、敬老会では職員による催し「二人羽織」で、たくさんの笑顔をお届けすることが出来ました。今年も地震、停電、台風と災害の多い年でしたが、当施設では副施設長をお迎えして「笑顔で安全に適切なサービス」を提供できる施設づくりを進めて参りました。来年も笑顔で温もりの伝わるケアを提供していきたいと思っております。

